

平成17年10月6日
気象庁地球環境・海洋部

配信資料に関する技術情報（気象編）第207号
～府県海氷予報のかな漢字電文への移行について～

北海道の稚内、網走、釧路各地方気象台では、それぞれ宗谷、網走・紋別、釧路・根室・十勝地方の沿岸に海氷が存在する期間（海氷期）に、翌日までの海氷状況の予想を府県海氷予報として毎日1回発表しています。

次海氷期から、府県海氷予報のかな漢字電文（データ種類コード：カ化ヨ1）の配信を以下のとおり開始します。

従来の半角カナ電文（データ種類コード：カ化ヨ）については、かな漢字電文の配信をもって廃止する計画です。

1. データ種類コード及び発信官署

データ種類コード：カ化ヨ1

発信官署：稚内・網走・釧路地方気象台

2. 配信開始日

次海氷期の海氷予報開始日（平成17年末～平成18年1月頃）より。

府県海氷予報は各地方気象台の担当海域に海氷が存在する場合に通報を実施するので、配信の開始・終了の期日については不定です。

3. 電文例（実際のものではありません）

カ化ヨ1 ワツカイ

宗谷地方海氷予報」

平成17年3月8日11時」

稚内地方気象台発表

流氷は、枝幸沖約2キロ付近にあり一部接岸し、また、宗谷海峡に流入している模様です。

8日から9日にかけて、北東の風でさらに沿岸に近づき、接岸するところがある見込みです。

また、宗谷湾内に流入、日本海に流出のおそれがあります。

=

* かな漢字電文（カ化ヨ1）の内容は、これまでの半角カナ電文（カ化ヨ）と同様のものです。